

平成25年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成26年6月30日

部	総務部	課	総務課
---	-----	---	-----

施設名・所在地	《施設名》函館市地域交流まちづくりセンター 《所在地》函館市末広町4番19号																																
設置条例	函館市地域交流まちづくりセンター条例																																
指定管理者名	NPOサポートはこだてグループ	指定期間	平成22年4月1日から 平成27年3月31日まで																														
指定管理者の特別な要件	特になし	選定区分	公募																														
設置目的	市民活動を支援するとともに、市民に交流等の場を提供し、および地域の情報を発信し、もって豊かで活力のあるまちづくりに寄与するため。																																
設置年月	平成19年4月	建設費	726百万円																														
構造規模等 耐用年数	《構造》鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造（新設エレベーター棟） 《規模》3階建（塔屋部分のみ5階建） 延床面積 2,808.17㎡ 《耐用年数》50年																																
開館時間 休館日等	《開館時間》午前9時から午後9時まで 《休館日》1月1日から1月3日まで および12月31日																																
料金体系	<p>■利用料金制の採用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">市民活動支援施設</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>1室1時間までごと</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>事務ブース</td> <td>1区画1月につき</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>ロッカー（大）</td> <td>1個1月につき</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>ロッカー（小）</td> <td>1個1月につき</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">市民交流施設</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>1室1時間までごと</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>フリースペース</td> <td>1日につき</td> <td>10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td></td> <td>2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	単位	金額	市民活動支援施設			会議室	1室1時間までごと	300円	事務ブース	1区画1月につき	3,000円	ロッカー（大）	1個1月につき	400円	ロッカー（小）	1個1月につき	200円	市民交流施設			研修室	1室1時間までごと	500円	フリースペース	1日につき	10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円	駐車場		2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円
区分	単位	金額																															
市民活動支援施設																																	
会議室	1室1時間までごと	300円																															
事務ブース	1区画1月につき	3,000円																															
ロッカー（大）	1個1月につき	400円																															
ロッカー（小）	1個1月につき	200円																															
市民交流施設																																	
研修室	1室1時間までごと	500円																															
フリースペース	1日につき	10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円																															
駐車場		2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円																															

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1) 管理業務

- ① 市民活動に関する情報の収集および提供、助言、講座の開催ならびに活動の場の提供
その他の市民活動の支援
- ② 市民への交流の場の提供および交流等に係る講座の開催等
- ③ 地域の情報の発信
- ④ その他センターの設置の目的を達成するために必要な事業
- ⑤ センターの施設の使用の許可および制限
- ⑥ センターの維持管理

(2) 委託事業

① 市民活動支援事業

- ・市民活動ならびに市民活動を支援および促進する機関に関する各種情報の整理、収集
- ・市民活動団体の登録および管理
- ・図書等の貸出し
- ・市民活動に関する相談、情報提供および講座の開催
- ・事務ブースおよびロッカーの使用者の募集および選考

② 市民交流事業

- ・ギャラリースペースの活用（函館につながるの深い企画等）しての交流促進
- ・市民交流に関する講座の開催

③ 情報発信事業

- ・歴史・催事コーナーの活用（時節にあった特集等）しての入館者への情報提供
- ・地域の魅力発見のための講座の開催
- ・ニュースレターの発行
- ・ホームページの作成
- ・市民活動団体データベースの作成

(3) 自主事業

① 喫茶事業

② 「人づくり」に関する事業を柱とし、一般市民や子どもを対象とした講座の開催

③ センター利用者に対して、利用頻度の高い備品の貸出し

④ 既に函館市で生活している移住者が、移住検討者に対して情報を提供（まちなか案内人）

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

特になし

3 市民ニーズの把握の実施状況

投書箱を設置し、入館者へのアンケート調査を実施

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率等）

・月別入館者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成23年度	9,084	9,442	12,380	13,307	11,926	13,576	13,430	10,741	8,976	7,501	9,562	10,205	130,130
平成24年度	13,515	11,230	12,219	11,103	12,186	13,377	13,826	11,433	8,836	6,585	9,384	10,157	133,851
平成25年度	11,520	10,396	10,420	11,258	8,798	12,450	12,422	11,067	9,015	6,152	8,363	10,218	122,079

・年度別利用件数

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民活動支援施設			
会議室	853	1,101	1,621
事務ブース	144	140	120
ロッカー(大)	155	266	276
ロッカー(小)	247	235	263
市民交流施設			
研修室	1,870	2,135	2,004
フリースペース	235	213	227
駐車場	29	5	304

5 指定管理者の収支状況

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
収 入	管理委託費	42,406	42,406	42,406
	利用料金収入	4,507	5,132	6,217
	市民交流	3,894	4,352	5,048
	市民活動支援	613	779	1,110
	駐車場	0	1	59
	その他収入	1,378	1,357	1,344
	自主事業	243	238	325
	その他	1,135	1,119	1,019
	繰越金	2,196	2,620	2,417
	計	50,487	51,515	52,384
支 出	人件費	25,752	28,542	28,617
	維持管理費	17,438	16,346	15,865
	光熱水費	4,651	3,923	3,807
	委託料	12,408	12,065	11,751
	修繕費	49	51	0
	その他	330	307	307
	事業費	2,952	3,357	3,448
	事務費	1,725	853	1,292
	自主事業開催経費	0	0	0
	計	47,867	49,098	49,222
差 引	2,620	2,417	3,162	
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト	325.9 (円)	316.8 (円)	347.4 (円)	

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

これまでも入館者数や利用件数とともに収入の状況や窓口の相談内容などについて毎月報告を受けているが、市としても定期的に施設に出向き、出勤簿の確認や施設の利用実態の調査をしているほか、指定管理者からの意見等を聴取している。また、年度末の実績報告において財務諸表が提出されているが、収支は健全な状態で維持されている。平成25年度において、改善指示は行っていない。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の内容
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>業務の履行にあたっては、積極的にワークショップや研修を実施してスタッフのスキルアップを図るとともに、施設の利用の許可等については、内部での情報共有を行い利用団体等の情報収集に努め適正に判断している。また、施設の維持管理は仕様に基づき、適切に行っている。</p> <p>事業の実施にあたっては、仕様書に基づき適正に行われていることから、北海道を代表する支援センターとして、高い評価を得ており、全国からの視察も多い。</p> <p>自主事業については、スタッフの人員配置の関係により実施できなかったものもあった。</p>	<p>西部地区のまちづくりの拠点施設として市民はもとより市外からの観光客にも利用されており、「地域交流」の名のとおり、まちづくり、人づくりを担っている。</p> <p>利用者への対応や、NPOの支援活動、移住相談等多岐にわたる業務に従事するスタッフに対する相応しい給与水準を確保し、事業の充実を図っていくことが課題となっている。</p>
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>市民への対応については、常に利用者の声に耳を傾け、施設の運営に反映しているほか、内部研修の開催や外部研修への参加等によりスタッフの資質向上に努めている。</p> <p>また、ホームページは毎日更新するなど、情報提供力は市内トップクラスと自負している。</p>	<p>地域の課題解決のために現場を訪れる回数を増やすこと、地域の資源発掘や市民活動団体、町内会との顔つなぎで地域を盛上げていくことなど「まちづくり」のために不可欠な調査であり、センターにおける情報発信のメリットもある。今後、人件費の確保や、人員体制の見直しを図り、実行していくことを検討している。</p>
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>事業収支は適正であり、対前年比からみても大幅な増減はない</p>	<p>現状の施設運営の中にあつては、経営状況に問題は発生していない。ただ、外的要因（消費税増税、電気料金の値上げ）に対応していく必要がある。</p>

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の内容
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>委託事業や自主事業について、提案内容どおり実施しているほか、全国や全道の支援センターと連携し、積極的に市民活動への支援に努めている。また、行政視察や移住相談の利用者が年々増加傾向にあるなか適切に対応している。</p> <p>施設の保守管理においても計画に定めたとおりに実施しており、特に問題となる事案はなかった。</p> <p>昨年度指摘のあった、無断駐車車両等への対応については、有料駐車場である旨の看板を新たに設置したほか、巡回を徹底するなど適正な管理に努めた。</p>	<p>指定管理者へ管理を委託し4年が経過したが、今後もまちづくりの拠点施設として、より地域の交流が盛んとなるよう事業内容の充実や自主事業の拡充に向けて検討を進めていく必要があると考える。</p>
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>日頃から利用者とのコミュニケーションを図り、ニーズを把握するとともに、アンケート調査を実施するなど、利便性の向上に努めており、こうした取り組みは、利用者からも高く評価されている。</p> <p>また、ホームページを毎日更新するなど、施設利用者以外にも積極的に情報が提供されている。</p>	<p>ホームページやツイッターなど各種ツールを利用し情報を発信しているため、情報の管理については、引き続き、複数のスタッフで確認し、適時検証する必要がある。</p>
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>利用料金収入の伸びが顕著であり、また経費の節減により、繰越金が発生しているなど健全な経営状態であると考えている。</p>	<p>今後、施設や備品等の老朽化も進むものと思われることから、更なる財源確保のため、自主事業の拡充などについて検討も必要と考える。</p>

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
(事業収支、経営状況に問題はない)
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
(事業収支、経営状況の今後に注意を要する)
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
(事業収支、経営状況に早急な改善を要する)
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。